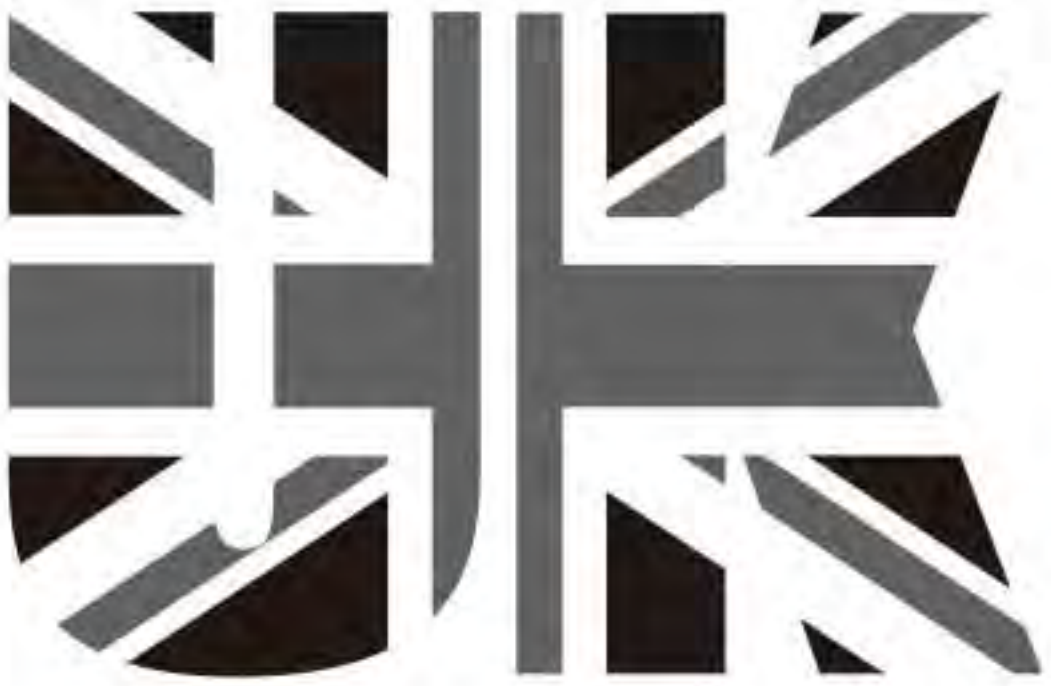
CABANA®

シートカバー装着マニュアル



NEW MINI

Classic/Favoured

フロント座面の取り付け

座面から装着していきます。運転席側の説明ですが、助手席側もシートリフターの箇所以外は一緒ですので、参考にして装着して下さい。
＊本書は分かりやすい様に、シートを外して説明しております。
（シートリフターは一番上まで上げると作業がしやすくなります。）

1-1.

シートリフターを一番上まで上げます。

1-2.

背面裏、下側部分のカバーにゴムテープが伸びており、座面下のフレームにフックで留めてありますので、２ヶ所外します。
背面裏、下側部分のカバーを外します。

1-3.

シートカバーを形状に合わせて被せていきます。
座面と背面の間にカバーを入れ込み、背面の裏側に押し込みます。

1-4.

シートカバー外側から出ているテープをシートとサイドカバーの隙間に差し込み、付属のヘラを使用して、下側に引き出します。

1-5.

ヘラを使って、サイドカバーの中へ端を入れ込み形状を整えます。

1-6.

反対側の内側部分のバックル付きのベルトはシートベルトのキャッチの内側を通して後ろへ引き出します。
下に引き出したベルトを反対側のバックルに通してしっかり締めこみます。

1-7.

余ったテープは縛って固定します。

1-8.

前側に２本のベルトがついておりますので、座面下側から後ろへ通します。ねじれが無い様に通し、後ろ側のバックルに通してしっかり締めこみます。
余ったベルトは縛って固定します。その際に、スライドレバーや配線等に干渉しないように後ろ側へ通して下さい。
締めこみは、２本とも均一に締めこんで下さい。ずれの原因となります。

Classic

フロント背面の取り付け

2-1.

シートカバーのファスナーを開け、シートの形状に合わせて被せていきます。

2-2.

ヘッドレストの２ヵ所の穴を本体プラカバーに生地を入れ込みます。

2-3.

シート後方に立ち、バケットのつっぱり感(張感)をなくす為にカバーを上から下へ左右の端を中央側に引っ張り込む作業を繰り返し行い、形状になじませていきます。

2-4.

脇の部分もしっかり形状に合うように引っ張り込みます。

2-5.

形状を整えながら、背面と座面の間にカバー端を入れ込み後ろから引き出します。

2-6.

座面シートカバーとラインがあっているか確認し、位置を合わせます。

2-7.

引っ張り出した、シートカバーを写真のように貼付けます。

2-8.

シート本体の背面カバーにシートカバーを貼付けます。

2-9.

ファスナーを閉めます。
※ファスナーを閉める時は、無理やりに締めず、必ずカバーの両端の生地を引き寄せてから、丁寧に閉めてください。

2-10.

１－２で取り外したフックを元の位置のフレームに掛けます。

2-11.

よれやシワ、背面と座面のラインがしっかりあっているか確認して、完成です。

Favoured

フロント背面の取り付け

3-1.

シートカバーのファスナーを開けます。

3-2.

シートの形状に合う様に被せます。
＊ヘッドレスト部はしっかりと入れ込みます。

3-3.

左右の脇の部分を形状に沿うように入れ込みます。

3-4.

シート前方よりシートカバーを後方へ押し込み、シートの後ろからしっかりと引き込みます。

3-5.

前方から引き込んだシートカバーに付いてるマジックテープの保護テープを剥がし、画像のように貼り付けます。

3-6.

シートカバーのファスナーを閉め純正シートの画像の位置にシートカバーを貼り付けます。

3-7.

１－２で取り外したフックを元の位置のフレームに掛けます。

3-8.

純正シートのプラカバーの中にヘラ等を使いシートカバーを入れ込みます。

3-9

シートカバーを画像の位置（プラカバーとヘッドレスト生地の間）に入れ込みます。
背面はこれで完成です。

Classic/Favoured

リア席　背面シートカバーの取り付け（左右共通）

4-1.

シートカバーのファスナーを開け、シートの形状に合わせて被せていきます。

4-2.

ヘッドレストの２ヵ所の穴を本体プラカバーに生地を入れ込みます。

4-3.

形状を整えながら、背面と座面の間にカバー端を入れ込み後ろ側に押し出します。

4-4.

後ろ側に押し出したカバーをしっかり引っ張り込み、マジックテープで貼り合わせて固定します。（マジックテープのオス側の保護テープを剥がして下さい。）

4-5.

ファスナーを閉めます。
※ファスナーを閉めるときは、無理やりに閉めず、必ず生地を引き寄せながら丁寧に閉めてください。

4-6.

よれやシワ、後ろ側の穴の位置があっているか確認して、完成です。

Classic/Favoured

リア席　座面シートカバーの取り付け（助手席側）

5-1.

シートの形状に合わせて被せていきます。

5-2.

カバー端を背面と座面の間に入れ込み、後ろ側へ押し出します。

5-3.

ＩＳＯＦＩＸのカバーが外れない為、ヘラを使って写真のようにシートカバー生地を入れ込みます。（２ヵ所）

5-4.

シートカバー内側のマジックテープを後ろ側へ通します。

5-5.

５-２で後ろ側へ押し出したカバーの裏側についてるマジックテープと貼り合わせて固定します。

5-6.

シートカバー左右のベルトを後ろ側へ通してから、バックルに通し、少しずつ締め込んでいきます。（余ったベルトは縛って固定します。）

5-7.

シートカバー後方から出ているベルトをシートの下を通してベルトを前方に引き出し、バックルに通して締め込んだら完成です。（余ったベルトは縛って固定します。）

※座面シート本体の後ろ側にコネクターがあり、干渉しないように固定してください。

Classic/Favoured

リア席　座面シートカバーの取り付け（運転席側）

6-1.

シートの形状に合わせて被せていきます。

6-2.

カバー端を背面と座面の間に入れ込み、後ろ側へ押し出します。

6-3.

ＩＳＯＦＩＸのカバーが外れない為、ヘラを使って写真のようにシートカバー生地を入れ込みます。（２ヵ所）

6-4.

シートカバー内側のマジックテープを後ろ側へ通します。

6-5.

6-2で後ろ側へ押し出したカバーの裏側についてるマジックテープと貼り合わせて固定します。

6-6.

シートカバー左右のベルトを後ろ側へ通してから、バックルに通し、少しずつ締め込んでいきます。（余ったベルトは縛って固定します。）

6-7.

シートカバー後方から出ているベルトをシートの下を通してベルトを前方に引き出し、バックルに通して締め込んだら完成です。（余ったベルトは縛って固定します。）

※座面シート本体の後ろ側にコネクターがあり、干渉しないように固定してください。

中央席（コンソールボックス部分）

7-1.

アームレストを倒してトルクスレンチ T27 を使用してネジを外します。左下方向にずらすようにしてコンソールボックス本体を取り外します。

7-2.

シートカバー左右のファスナーを開け、シートの形状に合わせて上部から被せていきます。

7-3.

アームレストの台座部分をシートカバーの穴に通します。（左右）ヘッドレストの２ヶ所の穴を本体プラカバーに生地を入れ込みます。

7-4.

左右のファスナーを閉めます。
※ファスナーを閉める時は、無理やりに締めず、必ずカバーの両端の生地を引き寄せてから、丁寧に閉めてください。

7-5.

シートカバーの端の部分を後ろ側に引き出します。保護テープをはがし、しっかり引っ張り込んでマジックテープを張り合わせて固定して完成です。

Classic/Favoured

リア席　コンソールボックスの取り付けについて

8-1.

形状に合うように被せていきます。
フックの部分を通して外にだします。

8-2.

カップホルダーのプラカバーの中にシートカバーの生地をヘラを使用して押し込みます。

8-3.

U 字フックに平らなプレートを折り込むように差し込みます。

カチっととまるまでしっかり押し込み完成です。

8-4.

11 ページの外した順番と逆の作業を行い、車両にとりつけます。
コンソールボックスが問題なく可動するか確認してください。

Classic

フロント席　ヘットレストの取り付け

●フロント席（左右共通）

9-1.

前後を確認して取り付けていきます。平らなプレートがついている方が、前側になります。ヘッドレスト本体をつぶしながら、左右均等に入れ込むようにしてください。
カバーを無理やりに引っ張りすぎますと破れることがありますので、必ず本体をつぶしながら、入れ込んで下さい。

9-2.

左右のマジックテープを締めながら貼り合せます。もう一方も交差させて貼り合せます。

9-3.

U字フックに平らなプレートを折り込むように差し込み、押し込みます。カチッととまるまでしっかり押し込んでください。

9-4.

ゆがみやシワなどがないか確認して、完成です。

Classic

リア席　ヘッドレストの取り付け

●リア席（左右共通）

10-1.

前後を確認して取り付けていきます。平らなプレートがついている方が、前側になります。ヘッドレスト本体をつぶしながら、左右均等に入れ込むようにしてください。
カバーを無理やりに引っ張りすぎますと破れることがありますので、必ず本体をつぶしながら、入れ込んで下さい。

10-3.

U字フックに平らなプレートを折り込むように差し込み、押し込みます。カチッととまるまでしっかり押し込んでください。

10-4.

ゆがみやシワなどがないか確認して、完成です。

注意事項／装着される前に必ずお読みください。

＜シートカバー装着の注意事項＞

弊社のシートカバーは、装着後のフィッティング感とデザインを重視して製作しております。その為に装着をされるときに、きつく感じられます。シートカバーを装着する際にはシート本体とシートカバーのラインを合わせて、カバー全体に均一な力をかけて行うようにしてください。引っ張り強度の検査を行っておりますが、過度の力がかかりますと破れたり、破損する可能性がありますので、充分注意して行ってください。マニュアルの手順に従い、丁寧にゆっくりと調整しながら装着をして頂くことをお勧め致します。

シートカバーを保存・取り出し・装着する際には、周りにこすって汚れたり手に油などが付着して汚れたりする可能性がありますので充分注意して行ってください。また車から出ている鋭利な個所でシートカバーを引っかけて破ったり、手などに怪我をする恐れがありますので充分に注意して行ってください。

装着の際は、車を平らで安全な場所に停車させ、エンジンを停止してから取り付けを行ってください。

生地の伸びが弱く取り付けしにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けてください。
（過度に温め過ぎない様にしてください。）

ファスナーを閉める時は、無理やりに締めず、必ずカバーの両端の生地を引き寄せてから、丁寧に閉めてください。

＜シートカバーの取り扱い方法＞

本革やジーンズ等の染料を使用している素材や新聞等の印刷物を長時間接触させると本製品に色移りや粘着が生じる場合があります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合がありますので、ご注意ください。

本製品を直射日光に長時間当てると表面のツヤ変化・変形・変色が生じる事があります。火や高熱物に近づけないでください。素材が変質したり、溶けたり燃えたりしますので大変危険です。本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は、正しく装着をしたときに生地が伸び、シワを解消することができますが、まれに跡がのこる場合もありますので、予めご了承ください。

角がとがっているような、鍵、キーホルダー等の鋭利なもので生地を傷める恐れがありますので、お気をつけください。

＜シートカバーのお手入れ方法＞

普段のお手入れは、柔らかい布等でやさしく乾拭き掃除をしてください。水やジュースなどをこぼした場合など、汚してしまった場合は、すぐに拭き取ってください。長時間放置いたしますと、汚れやシミがとれなくなってしまいます。

軽い汚れなどが付着した場合は、水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きしてください。それでも落ちにくい場合は、付属のメラミンスポンジを使用してください。あまり強くこすりますと生地を傷める原因となりますので、注意して行ってください。

シンナー等の有機溶剤や本革用クリーナーは生地の表面を傷めたり、変色や色落ちの原因となりますので絶対に使用しないでください。

必要工具

●付属品

装着マニュアル（本書）	1
ヘ　ラ	1
スポンジクリーナー	1

●使用工具

T27
トルクスレンチ

※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

TOPSELECTION

株式会社トップセレクション

〒130-0021　東京都墨田区緑4-2-2　Phone/03.6683.0440　Fax/050.3488.1141
E-mail/info@top-selection.co.jp　URL https://www.top-selection.co.jp

2024 L